

ゆったりとまわる

若松

わかまつ

戸畑

とばた

かつて日本一の石炭の積出港として栄えた若松、そして洞海湾にかかる赤色のシンボル・若戸大橋でつながる戸畑は、どこか懐かしさの漂うエリアです。市内唯一の海水浴場や芸術・文学・歴史と、多彩な楽しみ方ができます。



若松区マスコットキャラクター わかっば▶



①若戸大橋

瀬戸大橋、レインボーブリッジ、明石海峡大橋、関門橋など日本の長大吊橋の先駆けとなった若松と戸畑を結ぶ深紅の吊橋。建設当時は東洋一の夢の大吊橋といわれました。

📍原付・軽自動車50円、普通車100円、大型車150円、特大車250円

③北九州市旧古河鉱業若松ビル



大正8年建造のレンガ造りの2階建てで、石炭で賑わった若松の歴史を今に伝える貴重な建築物として有名です。

📞093-752-3387 📍JR若松駅より徒歩10分 🕒9:00～17:00 🗨️火曜、年末年始 🆓無料



若松 エリア

④わかちく史料館

石炭積出港として栄えた洞海湾。その開発・運営を手がけた若松築港会社(現・若築建設)による史料館です。若松の歴史、洞海湾築港の歴史をパネルや映像・ジオラマなどで紹介しています。

📞093-752-1707 📍JR若松駅より徒歩15分 🕒10:00～16:00 🗨️月曜、祝日、年末年始 🆓無料



情緒豊か レトロな町並みを演出するシンボル

洞海湾沿いのスポット

②若戸渡船

若松南海岸のレトロな風景とマッチした洞海湾のシンボルのひとつ。若松～戸畑間を3分で結びます。

📞093-861-0961 📍なし
📍大人100円、小児50円、自転車50円



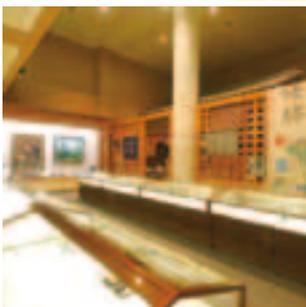
なるほど 若松が生んだ文人の足跡をたどる

若松出身の作家ゆかりのスポット

⑤火野葦平資料館

若松市民会館内にあり、「花と龍」などで知られる若松出身の作家・火野葦平の業績を伝えます。日記やノート、生涯をたどる写真やパネルなどゆかりの資料を多く展示しています。

📞093-751-8880
📍JR若松駅より徒歩2分
🕒10:00～16:00
🗨️月曜(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 🆓無料



⑥火野葦平旧居「河伯洞」

火野葦平が晩年まで過ごし、代表作の「花と龍」をはじめ「革命前後」など数多くの作品が生まれた場所。「河伯洞」は河童の棲む家という意味で、葦平が河童をこよなく愛したことに由来しています。

📞093-771-0124 📍JR若松駅より徒歩5分 🕒10:00～16:30 🗨️月曜(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 🆓無料



高塔山公園

標高124mに位置する展望台から若松市街や若戸大橋、血倉山などを大パノラマで眺望。山頂に公園が整備され、春はサクラやツツジ、初夏はアジサイなど園内を四季の花々が彩る。



戸畑 エリア

建築家・磯崎新設計の美術館で世界的名画と出会う



北九州市立美術館

市街を見下ろす自然豊かな丘陵に建つ、ユニークな形をした美術館。ルノワールの「麦わら帽子を被った女」やドガの「マネとマネ夫人像」、モネの「睡蓮、柳の反影」など、世界の名作を所蔵。



MAP P05-06 B-2

📞093-882-7777 📍戸畑駅よりバス20分、「美術館口」下車。「美術館口」からシャトルバス乗車、「美術館」下車。

九州工業大学創立者の1人 松本健次郎の洋館

旧松本家住宅

松本健次郎が暮らした洋館で、設計は東京駅や日本銀行本店などを手がけた辰野金吾によるものです。毎年春と秋の2回、特別公開しています。

📞093-871-1031 (西日本工業倶楽部) 📍JR戸畑駅よりバスで約9分。明治学園前バス停下車、徒歩約5分



戸畑の名所!



MAP P05-06 B-2

▲とばた宣隊 ちようちんジャー